

高崎都市計画市場の変更（高崎市決定）

都市計画市場高崎市総合地方卸売市場を次のように変更する。

名 称		位 置	面 積	備 考
番 号	市場名			
1	高崎市総合地方卸売市場	高崎市下大類町	約9.94ha	

「区域は計画図表示のとおり」

理 由 書

高崎市総合地方卸売市場は、昭和54年10月、県西部流通圏の拠点市場として開設されましたが、消費者ニーズの多様化、高度化等が進み、市場もそれに対応した機能が要求されるようになったため、平成8年11月20日、既存の卸売市場9.9ヘクタールに加え、新たに加工、配送施設や関連店舗等の施設整備を行うための拡張予定用地3.1ヘクタールを含めた13ヘクタールを都市計画決定しました。

しかしながら、今後、人口減少等の社会情勢の変化により、卸売市場の取扱量は増加が見込めないため、拡張予定地として確保した3.1ヘクタールにおいて新たな施設整備をする必要性は希薄になりつつあります。

今回、卸売市場周辺地域において新たな産業・流通用地を創出するため市街化区域編入の都市計画決定を予定しており、卸売市場の拡張予定用地として確保した3.1ヘクタールを、市街化区域編入に伴う周辺土地利用の変化に対応できる土地として位置付けるために、都市計画市場の区域を変更するものです。

高崎都市計画市場新旧対照表

(変更前)

名 称		位 置	面 積	備 考
番 号	市場名			
1	高崎市総合地方卸売市場	高崎市下大類町	約13.01ha	

(変更後)

名 称		位 置	面 積	備 考
番 号	市場名			
1	高崎市総合地方卸売市場	高崎市下大類町	約9.94ha	

高崎都市計画 市場の変更

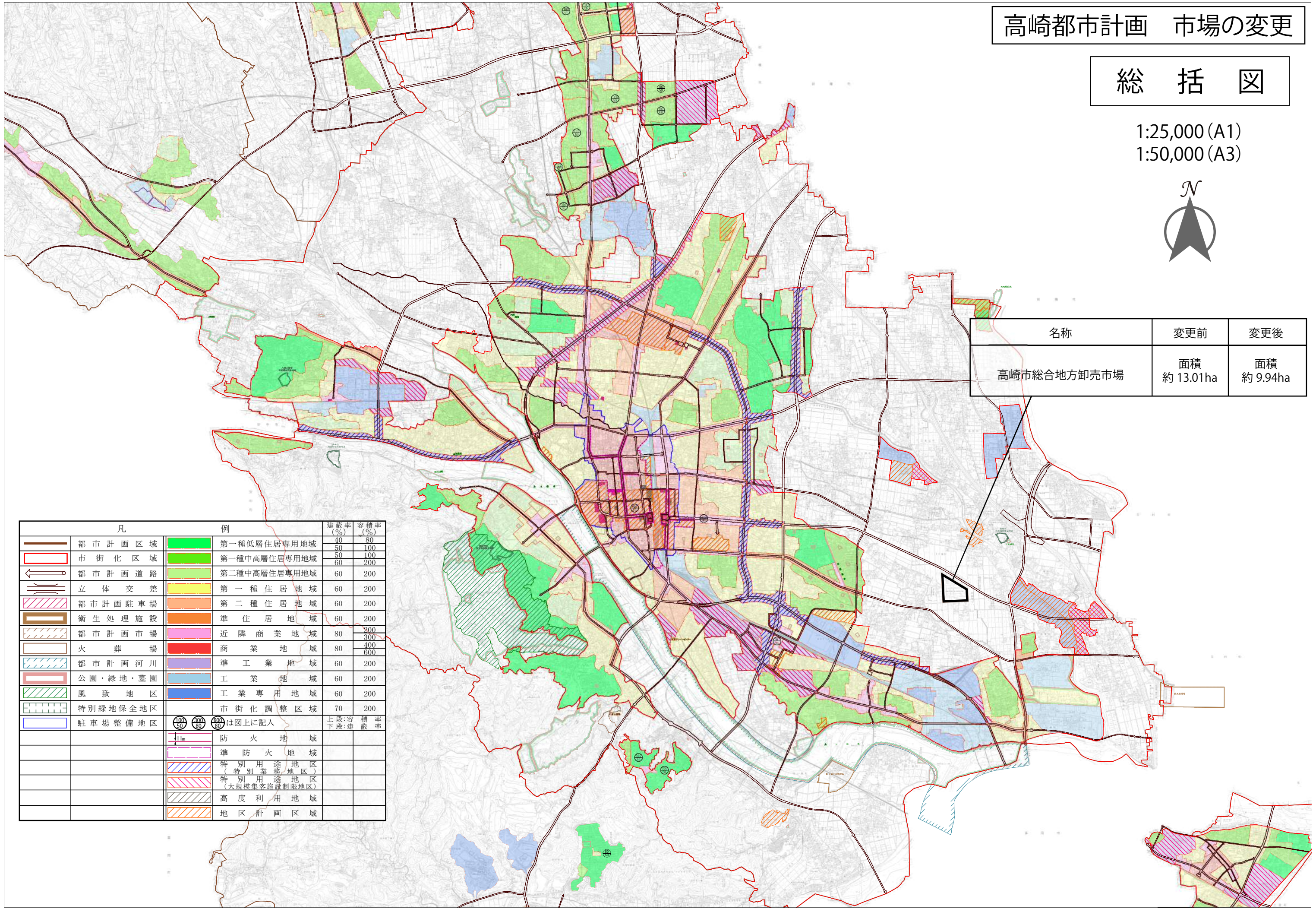
総括図

1:25,000 (A1)
1:50,000 (A3)



名称	変更前	変更後
高崎市総合地方卸売市場	面積 約 13.01ha	面積 約 9.94ha

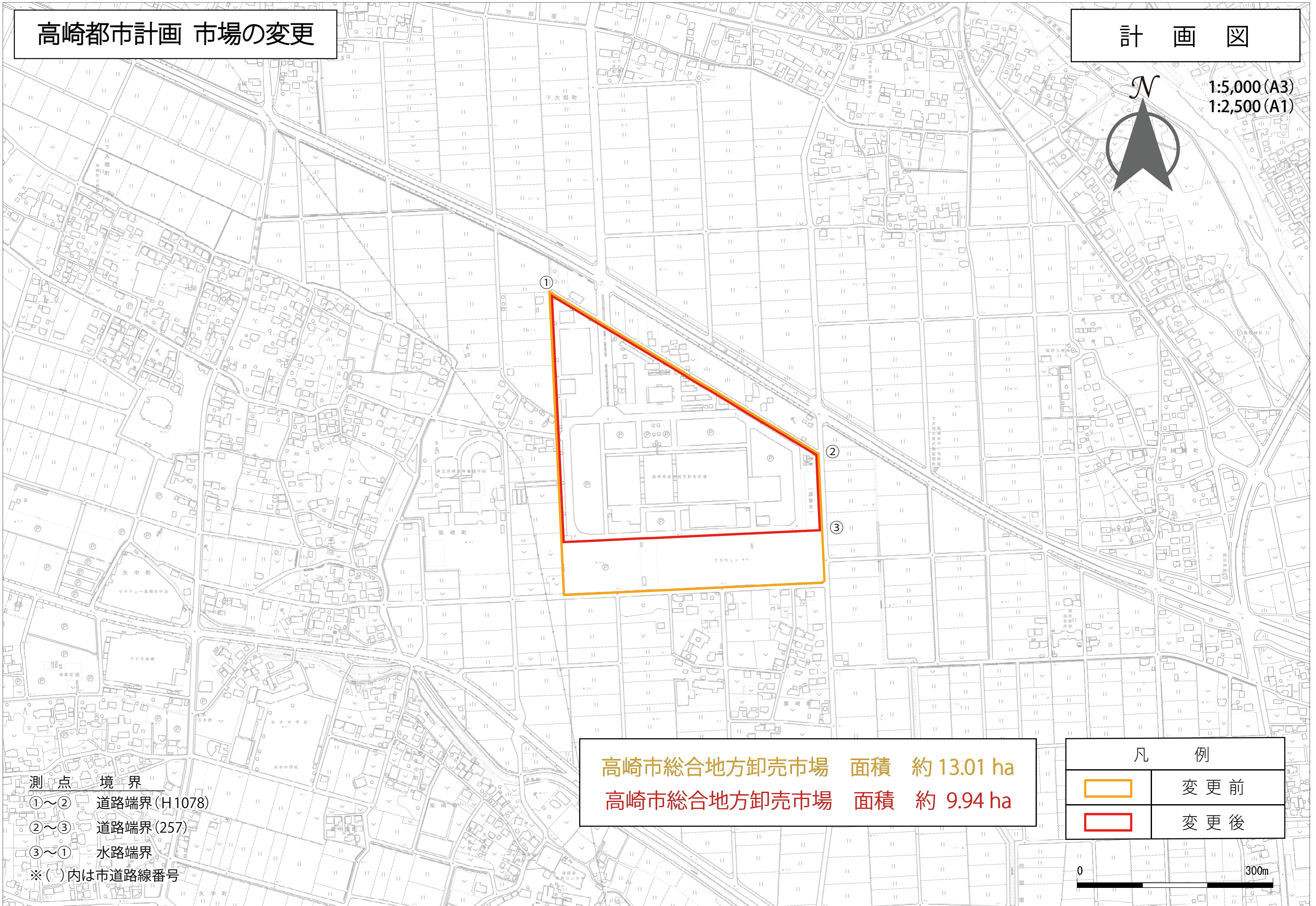
凡	例	建蔽率 (%)	容積率 (%)
	都市計画区域	40	80
	市街化区域	50	100
	都市計画道路	50	100
	立体交差	60	200
	都市計画駐車場	60	200
	衛生処理施設	60	200
	都市計画市場	80	200
	火葬場	80	300
	都市計画河川	80	400
	公園・緑地・墓園	80	600
	風致地区	60	200
	特別緑地保全地区	60	200
	駐車場整備地区	70	200
	防火地域	は図上に記入	上段:容積率 下段:建蔽率
	準防火地域		
	特別用途地区 (特別業務地区)		
	特別用途地区 (大規模集客施設制限地区)		
	高度利用地域		
	地区計画区域		



高崎都市計画 市場の変更

計 画 図

1:5,000 (A3)
1:2,500 (A1)



高崎市総合地方卸売市場 面積 約 13.01 ha
高崎市総合地方卸売市場 面積 約 9.94 ha

凡 例



変更前



変更後

- 測 点 境 界
- ①～② 道路端界 (H1078)
 - ②～③ 道路端界 (257)
 - ③～① 水路端界
- ※ ()内は市道路線番号

0 300m